



野鳥 ツツドリ

全長 33cm 夏鳥として四国以北、本州、北海道に渡来し、山地に棲息します。繁殖期のオスの「ポポ、ポポ」という鳴き声が筒を叩くような響きであり、和名はここに由来する。

とうめい news

2023.9.1
Vol. 265

〒248-0034 厚木市船子237
TEL. 046-229-3377
発行者:河野 昌史
編集責任者:佐藤 賢治
印刷: (有)タイム21

ホームページアドレス <http://www.tomei.or.jp/clinic/>

世界骨粗鬆症デー

整形外科：中 正 剛

TOPICS

World Osteoporosis Day (WOD) - Love your bones, protect your future -



れています。

WODは、英国骨粗鬆症学会が1996年に骨粗鬆症の啓発を目的に創設しました。それを1997年に国際骨粗鬆症財団（IOF）が引き継ぎ、「世界から骨粗鬆症による骨折をなくす」ことを目標に地球規模で展開しています。

キャンペーンを主導するIOFは、「自分の骨を大切にし、将来の自分を守ろう（Love your bones, protect your future）」というキャッチフレーズで、市民に向けたメッセージの発信を続けています。

日本においては骨粗鬆症財団が中心となって啓蒙を続けており、同イベントの認知度は徐々に向上しているようで、本年度も各地でイベントが開催される予定となっております。

骨粗鬆症財団によると、日本でも骨粗鬆症の有病者数は1,100万人に上ると推定されており、高齢者だけではなく若年者においても過度のダイエットなどによるカルシウム不足などが原因で発症するリスクがあると、財団は警鐘を鳴ら

余り馴染みのないイベントかもしれませんが、毎年10月20日は世界骨粗鬆症デー(WOD)と定めら

しています。

また、肥満や、2型糖尿病などのある方は、骨の強度が低下して骨粗鬆症を発症するリスクが高いことも知られています。

国際骨粗鬆症財団のSouthampton大学 Cyrus Cooper教授は「骨の健康が脅かされている人は世界的に多いにも関わらず、患者さんの80%は骨粗鬆症についての診断や治療を受けていないと推計されています。骨粗鬆症が引き起こす骨折は、痛みや障害の発生、自立した生活をおくることを妨げる原因になります。リスクの高い人は医師に相談して、適切な診断と治療を受けてください」と説明をしています。

世界骨粗鬆症デーのイメージカラーはブルーであり、10月20日には世界各地でブルーのライトアップが行われる予定です。当イベントが多くの方にとって骨粗鬆症について考える機会となりましたらと思います。

